

# 平成16年度当初予算案主要事項の説明

学校教育課

事業名	学力充実総合対策事業費			
予算計上額	73,100千円	新規・継続事業の別	継続	
事業内容  (目的 対象 方法等)	1 京都夢・未来校の指定			
	目的	基本教科に焦点を絞った、先進的な研究実践・開発に取り組み、その成果を府内全域に波及させる。		
	内容	学校指定	23校	～ 指定 12校(継続)
				～ 指定 11校(新規)
		<ul style="list-style-type: none"> <li>指定校における、先進的な研究実践、教材開発作成等</li> <li>実践発表、公開授業、研究発表、研究協議等(教育局別)</li> <li>各教科ごとの指導・支援チーム設置や事例集の作成</li> </ul>		
	2 基礎学力充実実践研究事業			
	目的	基礎学力の向上を目指して、個々の児童生徒の課題に応じた効果的な指導の在り方について、研究実践・開発に取り組み、その成果を府内全域に波及させる。 ・自学自習の力を育成するための授業・指導方法等の工夫・改善 ・保護者と連携した家庭の教育力の向上		
	内容	学校指定	・40校(小学校20校、中学校20校) ・学校独自の学力テストの実施、学習教材の開発 ・個々の学力課題に応じた、個人別学習プログラムの編制	
		基礎学力充実指導員の配置	・指定校に非常勤で配置(緊急雇用創出特別基金活用) ・学校の空き教室や公共施設等を利用した個人別学習プログラムに基づく学習指導、教育相談等	
	3 小学校基礎学力診断テストの実施			
目的	本府小学校の児童が基礎的に身に付けるべき学力のうち国語、算数についてどの程度習得されているか等を見極め、授業改善及び指導の改善に資する。			
内容	・対象 府内小学校の第4学年・6学年 ・教科 国語・算数			
4 中学校学力診断テストの実施				
目的	新学習指導要領の全面実施により、生徒の学力をこれまで以上に客観的にきめ細かく把握することで、個々に対応した指導及び授業改善に資する。			
内容	・対象 府内中学校の第2学年 ・教科 国語・数学・英語			
担当課・係名	学校教育課 指導第1係	課・係 電話番号	075-414-5833	